

岩井整形外科 内科病院

http://www.iwai.com

脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアの 完全内視鏡下手術を実施。早期の社会復帰を支援する

直近の国民生活調査(厚労省、2010年)では、自覚症状として腰痛を訴える人が、男性は一位、女性は二位となっている。いまや国民病ともいえる腰痛だが、その診断や治療法は目覚ましく進歩している。なかでも今、注目を集めているのが身体へのダメージの少ない内視鏡下での手術である。岩井整形外科内科病院の稲波弘彦院長に聞く。

的確な診断が 治療の決め手

「一口に腰痛といっても、その原因は様々です。治療効果を上げるには、まず、何が痛みの原因となっているかを見極めることが大切です」と稲波院長。稲波院長によると、腰痛が起るメカニズムは、①神経根炎、②脊柱管狭窄、③椎間板自体の痛み、④椎間関節炎や仙腸関節炎などの関節炎、⑤その他、に分けられる。特に高齢者に多いのが、腰部脊柱管狭窄による腰痛や下肢のしびれだ。

「脊柱管狭窄症は、神経の通り道である脊柱管内部の黄色靭帯が厚くなったり、腰部脊椎すべり症で骨がずれたりした結果と



院長
稲波 弘彦

いなみ・ひろひこ / 1979年東京大学医学部医学科卒業後、同大学医学部整形外科科学教室入局。都立墨東病院、三井記念病院、虎の門病院等に出向。平成2年より岩井整形外科内科病院院長に就任。日本整形外科科学会認定整形外科専門医。東京都病院協会副会長(平成19年3月~現在)。全日本病院協会理事(平成19年3月~現在)。

内視鏡下の 腰椎手術に豊富な実績

して起こる病気ですが、椎間板ヘルニアや下肢閉塞性動脈硬化症によっても似たような症状が出る場合があります。合併している場合もあります。当院では、時間をかけてMRIを撮り、それでも痛みの原因が特定できない場合は、SNAPなどの電気生理学的な検査や血流検査、神経根ブロック、椎間板ブロックなどを行って、さらに痛みの原因を探ります(稲波院長)。

見逃されがちな椎管孔狭窄や外側ヘルニアなど脊柱管の外の病気(fur out syndrome)にも適切に診断することが可能で、大きな特長の一つになっている。

もう一つ

の大きな特長は、内視鏡下での豊富な手術実績である。今年、4月からの半

術式	H22年度 1年間	H23年度 半年間
PLDD(レーザーによる経皮的髄核減圧術)	30	6
enSpire(経皮的椎間板粉砕切除術)	2	15
MED(内視鏡による椎間板ヘルニア手術)	541	300
PELD(微小内視鏡による椎間板ヘルニア手術)	54	24
MEL(内視鏡による腰部脊柱管狭窄症手術)	167	107
MECL(頸椎椎弓切除術)	51	58
MECD(頸椎ヘルニア手術)	10	2
ME-PLIF(内視鏡下椎体固定術)	139	104
その他の脊椎手術	56	25
脊椎以外の手術	249	96
合計	1,299	737

年間で、既に脊柱管狭窄症107件、椎間板ヘルニア300件の実績を上げており、その50%以上を東京都以外からの患者が占める。また、稲波院長は内視鏡下脊柱管狭窄手術をわずか30分足らずで行う。その手技を見学するために、全国各地から毎月複数の医師が訪れている。腰椎間板ヘルニアに関しては、1泊2日で退院できるenSpire(経皮的椎間板粉砕・切除術※)

も行っている。

「症例が多ければ、手術も迅速かつ的確にできるようになると思います。ただ、当院では、むやみに手術をすすめているわけではありません。むしろ、漢方や運動などの保存療法をはじめラジオ波による神経ブロックやレーザー治療※など、治療の選択肢が多いことが当院の特徴です。どのような治療を選ぶかは患者さんが決めることですので、疑問に思う点は遠慮なく医師に相談して、十分納得した上で治療を受けてほしいと思います」(稲波院長)

情報公開と 社会貢献

情報公開も、岩井整形外科内科病院が力を入れていることの1つである。手術の様子は全てビデオ



頸椎ヘルニアの内視鏡手術の創。頸椎も腰椎と同様に手術を行っている。

に収録し、家族からの要望があれば渡せるようにしている。また、1999年から院内の省エネを推進するなど環境問題に取り組み、2009年にはCO₂排出権を購入し、以来3年間連続でカーボンオフセットを実現している。「良い医療人である前に良い社会人あれ」が信条という稲波院長は、今後も良質な医療を提供するとともに、社会貢献にも力を入れていきたいという。

CLINIC DATA



医療法人財団 岩井医療財団
岩井整形外科内科病院

東京都江戸川区南小岩 8-17-2
TEL.03-5694-6211
FAX.03-5694-6663

■診療時間
午前 9:00~11:00
午後 14:00~16:30
■休診日 / 土曜日午後・日曜・祝祭日